

リング・ザ・ゲーム

向かいあった2人が3つ以上のリングをまとめて投げあい、トータルでいくつのリングをキャッチできるか、少人数で楽しめる種目です。

難易度:★★ 人数:2人～



◎ 用具

チャレンジ・ザ・ゲーム推進本部公認ゴム製リング 3 本以上（直径 16.5cm、太さ 3cm の円形で、赤または黄色）

◎ 人数

1 チーム 2 人

◎ 隊形

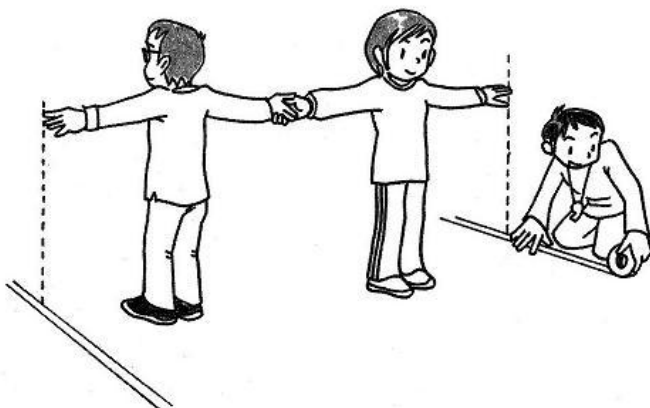
2 人はニュートラルゾーンをはさんで向かい合う。どちらか一方がリングを 3 つ以上持つ。

◎ カウント

キャッチしたリングの本数をカウント。成功した本数を加算して記録。

ルール

- 競技者がお互いに握手をする。2 人が握手したまま両手を広げた間隔の距離を測りラインを引く。これがニュートラルゾーンとなる。



競技者 2 人が握手したまま両手を広げた間隔を測りラインを引く。

- 審判の合図とともに A は 3 つ以上のリングをまとめて B に向かって投げる。投げる時はリングを横に束ね 4 指を伸ばし、必ずリングの中に入れて状態で親指先が向き合うようにリングの上に添え、アンダースローで投げる。B はそれをできるだけたくさんキャッチする。キャッチできたリングの数がカウントされる。
- 続いて、今度は B がキャッチに失敗して落としたリングを素早く拾い（A が拾うことも可）、ニュートラルゾーンの外側に出て A に投げる（全部キャッチできていた場合はそのまますぐ投げる）。A はそれをできるだけたくさんキャッチする。この時キャッチできたリングの数を、先ほど B がキャッチした数に加える。
- 競技時間は 2 分間とする。ただしリングを 5 個以上で実施する場合は、競技時間が過ぎても、キャッチミスをせずに続けている場合は競技を続行できる。この場合、キャッチミスまたはアウトとなった時点で競技終了となる。
- 記録は競技終了時までトータル何個キャッチできたか。その合計個数がチームの記録となる。

■ アウト ■

- ・ ニュートラルゾーンの内側でスローイング、キャッチした場合（ラインを踏むのも不可）。
- ・ 定められた持ち方以外でリングを投げた場合。
- ・ リングを地面につけた状態でキャッチした時。
- ・ 競技時間の中で、投げるリングの数を変更した場合。
- ・ 競技者以外の人（審判員を含む）が故意にリングに触った場合。



リングを横に束ね、親指以外の 4 指を伸ばし、必ずリングの中に入れて状態で持つ。親指先が向き合うようにリングの上にそろえること。